④　シングルサインオンを用いた認証サービスを利用者に対して提供できること。
⑤　ユーザをグループ分けし、異なるポリシーで運用可能なこと
⑥　日本語ページに対応したＵＲＬデータベースリストを独自に保有していること
⑦　ＵＲＬデータベースリストは随時更新が行われていること
⑧　ＰＣ及びモバイル端末のアクセス制限に対応していること
⑨　通信データのウイルススキャンを実施可能なこと
⑩　管理者側で作成したホワイトリスト・ブラックリストの適用が可能なこと
⑪　Ｗｅｂコンテンツのカテゴリ分類による閲覧制限をかけられること
⑫　Ｗｅｂサイト閲覧におけるログ出力機能を有すること
⑬　ＰＡＣファイルによる通信制御が可能なこと
⑭　アカウントの登録、変更、削除の自動連携手段を有すること

Ｇ）シングルサインオン
①　クラウドサービスまたはホスティング型プライベートクラウドサービスで提供されること。
②　24時間365日、99.9％以上の稼働率を保障するものであること（サイエンスプラザが停電時でも稼動すること）。
③　グループウエア機能、ワークフロー機能、Ｗｅｂフィルター機能はシングルサイオンで実現されること。

Ｈ）アカウント管理
①　ＯＡサービスで利用するアカウントを一元管理するデータベースを用意すること。データベースからは設定のみで必要なデータをエキスポート、インポートが出来ること。
②　ＧＵＩおよびＣＳＶでアカウント情報の登録、修正、削除ができること
③　ＧＵＩでの検索、参照機能を持つこと
④　組織移動対応（グループ、ユーザの異動など）を設定のみ（プログラムレス）の対応が可能なこと。
⑤　グループウエアサービス、ファイルサーバ、ワークフロー、Ｗｅｂフィルターなどのユーザ管理との自動連携（登録・削除・更新等）の機能を用意すること。
⑥　アカウントごとに指定したシステム反映日にスケジュール実行し、各サービスへ反映できること。
⑦　管理用ＧＵＩは複数ブラウザで動作すること
⑧　停電時を除き24時間365日、99.9％以上の稼働率を保障するものであること。

Ｉ）認証印刷機能
①　コピー、スキャン、ＦＡＸ機能を有する複合機であること。
②　フィニッシャー機能（ステープル、穴あけ機能など）を有すこと
③　複写機を固定しない印刷が可能なこと。
④　認証機能を有すること
⑤　プリンタ単位、個人単位、部室課等の単位で課金・印刷枚数の集計・レポート機能を有すること。
⑥　プリンタサーバ経由での印刷とし、ローカル接続にも対応すること。
⑦　認証情報の更新は日次、且つ即時反映可能であること。
⑧　役員用個室用の卓上プリンタを用意すること。当該プリンタの集計が可能なこと。

Ｊ）ＦＭＣサービス機能
①　機構全体の内線電話システムについて機能を提供すること（資料提供招請時点フィーチャーフォン・スマートフォン1500台、固定電話1500台（※携帯端末によるグループ着信ピックアップ機能なし）
②　ＰＢＸを含め既存機器の利用可
③　携帯端末から内線電話帳が利用可能であること。
④　携帯端末と固定電話混在でのグループ着信ピックアップ機能を実装すること
⑤　電話帳及びグルーピング設定は数件程度のメンテナンスが50回／年、200～300件程度のメンテナンスが２回／年程度発生する
⑥　ＦＭＣ端末間の通話を内線化（無料通話）の機能を有すること
⑦　ＦＭＣ端末と３拠点の固定電話間の通話を内線化（無料通話）の機能を有すること
⑧　音声機能、メール機能、ＩＤ認証機能、データ通信機能（ＷｉＦｉによるテザリング機能）を有すること。

Ｋ）マニュアル・教育
①　マニュアル、簡易マニュアル（スタートアップガイド）、ビデオ学習を用意すること。

Ｌ）サポートデスク業務
①　システム管理者用サポートデスクとエンドユーザー用サポートデスクを設置すること。
②　全ての問い合わせを一端集約して受け付けること。
③　複数の提供ベンダにまたがる障害等に関しては受注元が調整のうえ解決策案を提示すること。
④　問い合わせ等の対応時間は年末年始・祝日を除く月～金曜日の９:00～18:00。
⑤　現ＯＡシステムからの移行用のサポート窓口を用意すること。

Ｍ）信頼性
①　信頼性については別途通知する。

⑹　導入予定場所
①　本部（〒332―0012 埼玉県川口市本町４－１－８　川口センタービル）
②　東京本部（〒102―0081 東京都千代田区四番町５－３　サイエンスプラザ）
③　東京本部別館（〒102―0076 東京都千代田区五番町７　Ｋ’ｓ五番町）
④　その他の地方拠点（関西、東北など）

２　資料及びコメントの提供方法　上記１⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件等に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。
⑴　提供招請する資料等
①　提案書
②　カタログ
③　定価証明書、及び納入実績
④　納入に要する期間に関する資料
⑤　支援体制に関する資料
⑥　その他、必要と思われる資料
⑵　提供先（連絡窓口）　〒102―8666 東京都千代田区四番町５－３　独立行政法人科学技術振興機構　経理部　契約室　調達契約グループ　担当　山田　真義　電話03―5214―7996　ＦＡＸ03―5214―8433
Ｅメール　keiyakuk@jst.go.jp
⑶　資料の提供期限　平成26年６月30日17時00分（郵送の場合は必着のこと）
⑷　資料の提供期限
ⅰ）資料等を提供する際には、組織の代表者名で、本件招請に対する応募の意思を明確に示す書面で提供すること。
ⅱ）提供資料等に関する照会先を明記すること。
ⅲ）提供資料等は日本語で６部提出すること。
⑸　追加情報の照会先　追加情報の照会又は本説明書に関する問い合わせは、下記の期限までに、日本語文書により、電子メールにて、上記２⑵の「連絡窓口」へ行うこと。
①　期限　平成26年６月18日17時00分

３　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して調達説明書を交付する。
⑴　交付期間　平成26年５月29日から平成26年６月30日まで
⑵　交付場所　本公表日から下記ＵＲＬよりダウンロード可能。窓口交付の場合は上記２⑵のにて交付する。
ＵＲＬ：http://choutatsu.jst.go.jp/

４　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を開催する。
⑴　開催日時　平成26年６月11日10時30分
⑵　開催場所　〒102―8666 東京都千代田区四番町５－３　独立行政法人科学技術振興機構　住宅棟１階会議室（導入説明会へ参加を希望する者は、平成26年６月６日17時00分までに、上記２⑵の連絡窓口宛にＦＡＸにより申込を行うこと。）

５　その他　提案各社に対し、必要に応じ、本提案資料の記載内容等についてヒアリング等を行う場合がある。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。